

## 令和3年度 第1回赤磐市教育委員会定例会議事録

- 1 開会日時 令和3年4月15日(木) 午後3時00分
- 2 閉会時間 午後4時04分
- 3 会議場所 赤磐市立中央公民館 1階 第1会議室
- 4 出席委員 教 育 長 土井原 康 文  
教育長職務代理者 大 崎 陽 二  
委 員 山 本 賢 昌  
委 員 平 松 由 香  
委 員 遠 藤 益 恵
- 5 説明者 教 育 次 長 有 馬 唯 常  
教育総務課長 金 島 正 樹  
学校教育課長 家 森 康 彰  
社会教育課兼  
スポーツ振興課長 西 崎 雅 彦  
中央公民館長 杉 原 泉  
中央図書館長 森 本 一 也  
中央学校給食  
センター所長 矢 部 寿  
教育総務課  
主 幹 岸 本 泰 典
- 6 書 記

## 議 事

### 1 教育長等の報告

- 公 開 教育長の報告について
- 公 開 令和3年5月の教育委員会行事予定について
- 公 開 令和3年度赤磐市教育委員会行事計画について
- 公 開 赤磐市学校施設長寿命化計画について
- 公 開 令和2年度末人事異動について

### 2 議案の審議

- 公 開 令和3年度赤磐市教育振興重点目標について
- 非公開 赤磐市立学校評議員の委嘱について
- 非公開 社会教育委員の委嘱について
- 非公開 赤磐市城南ふれあいセンター運営委員の委嘱について
- 非公開 赤磐市赤坂教育集会所運営委員の委嘱について
- 非公開 赤磐市青少年育成センター運営協議会委員の委嘱について
- 非公開 赤磐市文化財保護委員の委嘱について
- 非公開 第二次山陽遺跡整備委員会委員の委嘱について
- 非公開 赤磐市郷土資料館協議会委員の委嘱について

### 3 その他

- 公 開 次回定例会開催日について

※非公開の議事については、議事録は公開されません。

○土井原教育長 では、失礼いたします。定刻の3時となりましたので、これより今年度第1回目となります赤磐市教育委員会定例会を開催したいと思います。

委員の皆様全員の出席になっておりますので、会議は成立いたします。

どうか定例会におきましても本年度よろしく願いいたします。

では、本回の議事録に署名する委員は、今回は平松委員とさせていただきます。

それから、議事録作成の職員として、教育総務課、今年度より担当になりました岸本主幹を指名いたします。それぞれよろしく願いいたします。

前々回、令和3年2月17日開催の第11回教育委員会定例会の議事録につきましてお目通しをしていただきまして、ご異議等がなければご承認をいただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 ありがとうございます。

それでは、第11回教育委員会定例会の議事録につきましては、ご承認をいただいたということで取扱いをさせていただきます。ありがとうございました。

続きまして、議事に移ります。

本日の会議に付議された案件は、（1）教育長等の報告、（2）議案の審議、（3）その他についてです。

次に、非公開案件の決定でございます。

本日の付議案件、（2）議案の審議の議案第1号赤磐市立学校評議員の委嘱についてから第8号赤磐市郷土資料館協議会委員の委嘱について、これらの案件につきましては人事に関する案件でありますので、赤磐市教育委員会会議規則第4条第1項第1号の規定により非公開にしたいと思います。

いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 ありがとうございます。

それでは、議案第1号から第8号は非公開とさせていただきます。よろしく願いいたします。

それでは、（1）教育長等の報告についてに移ります。

初めに、教育長の報告について報告いたします。

定例会表紙1枚めくっていただきまして、1ページ、教育長行事報告についてご報告を

申し上げます。

令和2年度最後の12回の協議会、定例会が3月18日に開催されました以降、4月14日水曜日、これはすいません、14日水曜日の所属長会、これは延期になっておりますので、今日この会の終了後ですので、申し訳ございません、4月「14」を「15」に直していただきまして、水曜日の「水」を木曜日にしておいてください。恐れ入ります。

この中で、特に対外的にも格別大きな出来事はなかったのでございますけれども、ちょうど今新年度を迎えての春の交通安全県民運動の出発式が中央図書館でございまして、これは新聞記事にもなりました。これが4月6日にございました。

それから、3月31日の教職員転任・退任式、また4月1日の教職員新任・着任式は、感染対策を講じまして昨年度末と今年度はすることができました。一昨年、昨年におきましては、退職をされました校長さん3名だけに来ていただいたのお礼、しっかりお言葉をしたんですけども、今年度はそれぞれ50名弱ぐらいでしたんですかね。31日と1日、着任してきた方、もちろん新採の方も来ていただいて、式をすることができて、節目の行事ができたんじゃないかなというふうに。

その際に、赤磐市のこともさることながら、皆さんの強みを発揮してくださいというようなこともそれぞれをお願いをしましたし、また校園長会が4月7日、新任とか初任で来られた校長さん、園長さんを前に、私からお願いしたのはしなやかに学び続ける教職員であってほしいということをお願いしておりました。今年度からは新指導要領の実施の中で、後でまたお見せしますが、GIGAスクール構想、前年度もこの会議の中でいろいろ話題になったと思いますけども、そういった形でどんどん新しいことにも取り組んでいかなければならない教職員であろうかと思っておりますので、そこのあたりをお願いしたところでございます。

以上、簡単ですけども、行事報告とさせていただきます。

何かご質問はありますか。

よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 ありがとうございます。

では、令和3年5月の教育委員会行事予定について、2ページ、3ページになります。

それぞれの所属長からお願いいたします。

○金島課長 教育長。

○土井原教育長 まず、金島課長、お願いします。

○金島課長 教育総務課金島です。

令和3年5月の教育委員会行事予定について説明させていただきます。

令和3年5月の教育委員会行事予定について、主立ったものを各所属から順次説明させていただきます。

まず、教育総務課から報告させていただきます。一番左のところをご覧ください。

5月11日、教育委員会所属長会、10時から教育長の出席でございます。

5月13日、岡山県都市教育長協議会定例会、10時から教育長の出席でございます。

5月21日、教育委員協議会を14時から、教育委員会定例会を15時から予定しています。教育長、委員の皆様の出席でございます。よろしくお願いいたします。

5月24日、租税教育総会を14時から教育長の出席でございます。

教育総務課からは以上です。

○土井原教育長 すいません。13日の県の都市教育長協議会の会場でございますが、これは「岡山市」ではなくて、申し訳ございません、「総社」となっております。訂正をお願いいたします。

続いて、学校教育課家森課長、お願いします。

○家森課長 はい、学校教育課家森です。

では、学校教育課の欄をご覧ください。

12日、校園長会を行います。

それから、14日、それから18日、その両日で校長の当初面談を行います。

22日土曜日は、豊田小学校の運動会。

26日、幼稚園長の当初面談を行います。

そして、27日は全国それから県の学力・学習状況調査があります。例年4月に行っていますが、コロナの影響で今年度は一月遅れで5月に行います。

学校教育課からは以上です。

○土井原教育長 ありがとうございます。

○西崎課長 教育長。

○土井原教育長 続いて、西崎課長、お願いします。

○西崎課長 はい、社会教育課西崎です。

それでは、社会教育課の欄をお願いします。

5月10日、城南ふれあいセンターの運営委員会でございます。

11日、赤坂教育集会所の運営委員会でございます。

17日月曜日、人権教育推進委員会でございます。

27日木曜日、青少年育成センター運営協議会、引き続きまして青少年の問題協議会でございます。

31日月曜日、社会教育委員会議でございます。

続きまして、スポーツ振興課の欄をお願いします。

5月20日、東京2020オリンピック聖火リレーでございます。

以上です。

○土井原教育長 ありがとうございます。

○杉原館長 教育長。

○土井原教育長 はい、杉原館長。

○杉原館長 はい、中央公民館杉原です。

それでは、各公民館の5月の講座について主なものをピックアップいたします。

まず、1日、竜天天文台で無料観望会を開催いたします。一般観望会は毎週土日のほか、ゴールデンウィークの2日から4日も開催する予定にしております。

それから、9日、貸切観測会が定員5人で、天文台の大きな望遠鏡での観測や撮影を、天文台のスタッフのサポートの下体験できる講座となっております。

15日、熊山公民館ではドキドキ講座を開催いたします。熊山橋から白陵高校周辺の自然観察を行います。

16日、中央公民館であかいわふるさと探検隊を開催いたします。5回シリーズで開催いたしますが、第1回目となる16日は山陽ふれあい公園で食べられる野草を見つけて調理をし、試食をする予定です。

21日、西山公民館で自然観察講座。

22日、高月公民館ではそば打ち講座を開催いたします。

27日、山陽公民館では健康講座を開催、熱中症、脱水症防止対策について学びます。

28日、吉井公民館では健康料理教室を開催いたします。こちらにつきましては、「災害に備える食事、不便さを楽しむスキル」と題して調理実習を行います。

公民館からは以上です。

○土井原教育長 続いて、図書館、お願いします。

○森本館長 はい、教育長。

○土井原教育長 森本館長。

○森本館長 はい。図書館の行事予定です。

15日が映画会です。題目は「みつばちマーヤの大冒険」。

それから、25日がブックスタート、赤ちゃんの健診時の絵本配布事業を予定しております。

以上です。

○土井原教育長 続いて、矢部所長、お願いします。

○矢部所長 はい。中央学校給食センター矢部です。

給食センターの行事につきましては、11日火曜日に栄養士会を予定しております。

以上です。

○土井原教育長 以上、教育委員会の行事予定5月分でしたけども、ご質問等はございませんか。

よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 ありがとうございます。

それでは、次に移りたいと思います。

赤磐市学校施設長寿命化計画についてをお願いします。5ページ、6ページになります。

ごめんなさい、失礼しました。

令和3年度赤磐市教育委員会行事計画についてをお願いします。失礼しました、4ページでございます。

○金島課長 教育長。

○土井原教育長 金島課長。

○金島課長 はい、教育総務課金島です。

令和3年度赤磐市教育委員会行事計画について説明させていただきます。

今年度の行事計画について、教育委員の皆様に出席していただくものを記載しており、それぞれの所属別に各月ごとの行事計画を一つにまとめています。今年度もコロナ感染症対策として行事が変更となる可能性がありますので、分かり次第ご報告させていただきます。

以上で説明を終わります。

○土井原教育長 ありがとうございます。

年間のあれで、先ほどありましたようにコロナの感染症対策の関係での動きも注視していく中で、取り組んでまいりたいと思います。よろしく願いいたします。

何かご質問はございますか。

○家森課長 いいですか。

○土井原教育長 どうぞ。

○家森課長 はい、学校教育課家森です。

2か所変更がありますので、お知らせします。

学校教育課の欄の10月、幼稚園の運動会が10月2日、全園とありますが、幼稚園の園長の兼務があります。いわなし幼稚園と桜が丘幼稚園、その関係があつて、10月9日土曜日にいわなし幼稚園の運動会を行います。ほかの園は10月2日です。

もう一つ、3月、中学校の卒業式が15日火曜日になっていますが、県立高校の入試日ははっきり分かりますので、それに伴って中学校の卒業式が11日金曜日、3月11日金曜日となりました。

以上です。

○土井原教育長 予定の変更がございました。

○矢部所長 はい、教育長。

○土井原教育長 はい、矢部所長。

○矢部所長 はい、中央学校給食センター矢部です。

給食センターのほうも修正、1件追加させていただきます。

給食センターの行事が、3月上旬に学校給食共同調理場運営委員会のみとなっておりますが、6月下旬にも同じ会議、学校給食共同調理場運営委員会を開催の予定です。申し訳ありませんが、付け加えてください。

以上です。

○土井原教育長 6月に運営委員会の追加がございます、学校給食センターです。山本委員には運営委員長になっていただいておりますので、何とぞよろしくお願いいたします。

ほかはよろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 また、それぞれ近くなりましたらご案内等を含めてあろうかと思えます

ので、よろしくお願いいたします。

では、次に移ります。

赤磐市学校施設長寿命化計画についてお願いします。5ページ、6ページです。

○金島課長 教育長。

○土井原教育長 金島課長。

○金島課長 はい、教育総務課金島です。

赤磐市学校施設長寿命化計画についてご説明いたします。

こちらのほうですけど、昨年度学校施設、幼稚園を含めてになるんですが、調査のほうを行い、計画のほうを3月に策定のほうをしております。目的としましては、施設の老朽化の状況を把握をし、施設環境の再整備と予防保全措置による長寿命化対策を講じることにより、更新費用の抑制や財政負担の平準化を図ることができ、学校施設の機能確保を図ることを目的としております。

こちらのほうの調査をいたしまして、6ページのほうを見ていただければと思います。

(4) 番の一番上のところ、長寿命化改修を行う建物躯体の健全性の確認につきましては、本計画に掲げる66棟の建物のうち、34棟については新耐震基準で建築されており、残りの32棟について旧の耐震基準で建築をされておりますが、そちらについては委員の皆様もご存じのとおり、耐震改修工事のほうは終了をしております。

その下のところを見ていただければ、概算事業費の試算になってきます。こちらのほうを、およその今後40年間改修工事、長寿命化をさせて施設の機能をもたせていくために、40年間の概算事業費としては総額で約500億円、年に平均しますと約12億円、費用がかかってまいります。何分、この計画の下に事業を進めることというのは、なかなか市の財政状況のこともありますので、そういったことは実現はなかなか難しいものかと考えております。

そういったことで、今後5年間の実施目標としましては、長寿命化につきましては改修7施設、部位改修、部分改修としましては14施設いうふうになっております。トイレについては昨年度改修済みとなります。

この計画を、おおむね40年間としまして、設備の関係、空調なんかも設置してあるんですが、当然ながら空調の耐用年数が15年、20年ぐらいになりますので、この中の計画の中にもそういったことも含まれておりますので、ですからそういったことも改修の中に一応含めております。ですから、この改修計画の下に進めていけば、何分お金ばっかし

がかかってしまうということなので、その辺は現状を確認しながら、今後財政状況、市の財政の負担、国の補助金とか、そういったものを活用するために、まずこの計画が必要となりましたので、3月に策定をしております。

こちらのほうは5年ごとに進捗状況を見ながら、必要に応じて計画の見直し等もしていくようなこともできますので、あくまでも今、今年3月の現状がこういった状況いうことを委員の皆様にも認識しておいていただければと思います。

以上で説明を終わります。

○土井原教育長 ありがとうございます。

学校の施設関係、今後の計画を含めての説明でございました。

ご質問等はございませんでしょうか。

○山本委員 はい。

○土井原教育長 山本委員。

○山本委員 鉄筋コンクリート造りの建物は、60年ぐらいが耐用年数だということを知ったことがあるんですけど、それを頑張って80年間使おうという計画なんですか。

○金島課長 はい。

○土井原教育長 金島課長。

○金島課長 はい。山本委員が言われるように、耐用年数は60年かと思います。そういったことで、その施設自体を基本的には、ほんなら今あるものを解体して新しいものを造るというよりは、こういった長寿命化計画でもたせていく活用の仕方のほうが現実的なのかなと思います。今後、児童・生徒数の関係とかで、減少傾向になるのか、増えていくのか分からないですけど、そういった状況も踏まえて考えていけないのかと思っております。

以上です。

○山本委員 使用年数80年前後ということなんで、60年のものを80年間頑張って使うということになりますか。

○金島課長 はい、教育長。

○有馬教育次長 金島課長。

○金島課長 はい。そういった計画の下で、試算のほうをしております。

以上です。

○山本委員 分かりました。

○土井原教育長 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 この件につきましては、以降質疑なしとさせていただきます。

次に、令和2年度末人事異動について、7ページでございます。お願いします。

○家森課長 はい、教育長。

○土井原教育長 家森課長。

○家森課長 はい、学校教育課家森です。

では、7ページをご覧ください。

令和2年度末の人事異動、教職員の人事異動について説明をさせていただきます。

そこにありますように、退職は全部で14名です。令和元年度12名の退職でした。

転任・退任を合わせた数を②に示しています。幼稚園の転任が5名、退職が2名。小学校の転任が43名、退職が9名。中学校が転任が22名、退職が3名。合計すると、すべてで84名になっています。

また、着任・新任者ですが、幼稚園は6名、それから新採用はそのうち1名です。小学校は38名、そのうち新採用が3名、それから再任用が6名です。中学校が18名、さらに新採用3名と再任用は4名です。合計で77名転任、新しく着任した者、また新採用、再任用を合わせてそのような数になります。

令和元年度は、転退任のほうは59名でしたので、大きく数が増えています。また、新任・着任のほうは、前年度が87名でしたので、今回減っています。講師等の数が増えているという状況です。

ちなみに、先ほど教育長のお話にありました市の転退任式ですが、市の転退任式は市内異動の方は来られず、市外から来られた方、それから昇任された方、そういう方のみになるので、若干数が転退任式では減っています。

以上です。

○土井原教育長 以上、2年度末の人事異動について学校教育課からでございました。

ご質問等はよろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 それでは、転退任を含めて新任者の方々も、新年度早々子どもを迎え入れて取り組んでいるものと思っております。

では続いて、(2)議案の審議に移ります。

まず、承認第1号令和3年度赤磐市教育振興重点目標について事務局から説明を求めます。

○金島課長 教育長。

○土井原教育長 金島課長。

○金島課長 教育総務課金島です。

令和3年度赤磐市教育振興重点目標について説明させていただきます。

資料8ページをお願いいたします。

承認第1号令和3年度赤磐市教育振興重点目標について。

令和3年度赤磐市教育振興重点目標について、赤磐市教育委員会の承認を求める。

令和3年4月15日提出。赤磐市教育委員会教育長土井原康文。

別冊の赤磐市教育振興重点目標をお願いいたします。

内容につきましては、3月の協議会で説明をさせていただいております。今回、令和2年度の実績が確定したことにより、数値を記載しております。また、ご指摘があった点については、先月山本委員からありましたSDGsの理念等に基づいての情報活用能力をはじめ、世界的視野を身につけて、社会に貢献する人間形成などを行うということを、資料の6ページのところの、1の「生きる力をはぐくむ幼稚園教育、学校教育の充実」のところのすぐ下のところへ、そういったことを修正して付け加えのほうをしております。

この目標については、令和2年度からの赤磐市教育振興基本計画に基づき、基本目標の達成に向けて重点施策を着実に推進してまいりたいと考えております。

また、ご承認いただいた後、市民に分かりやすい教育行政を周知するために、市のホームページに公開する予定でございます。

以上で説明を終わります。

○土井原教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見はございませんでしょうか。

○山本委員 はい。

○土井原教育長 山本委員、どうぞ。

○山本委員 前回のときにも提案させてもらったんですけど、基本理念で「市民一人ひとりが」。違いました。基本理念の丸の2番目の、「赤磐市の未来を切り開き、世界的視野を持ってよりよい社会づくりに貢献する人となるよう教育を推進します。」というのが基本理念でありまして、基本方針で1のところの最後のほうに「世界的視野を有し、よりよ

い社会づくりに貢献する社会人として生き抜く力の育成に努めます。」というように入れていただいております、基本目標、主要施策でも4番目に「個人と社会が調和する、よりよい地域社会や国際社会を築こうという気持ちを育てます。」というのを入れてあります、その関係でそれについての具体的な施策が令和3年度にもないといけんのじゃないかということで思っておったんですが、先ほどの説明にありました1のところの文章の中に若干入れてもらったんですけど、そこの1の「生きる力をはぐくむ幼稚園教育、学校教育の充実」のところの文章で、「子どもたちが急速に」、そこはいいとして、「SDGsの理念を基に情報活用能力をはじめ、世界的視野を身につけ」、そこの次が「社会」とだけなってるんですけど、「よりよい社会づくりに貢献する」というふうに、前の基本理念とか基本方針とかの言葉遣いと同じようにそろえてもらったほうが分かりやすいということが一つあります。

あとは、この具体的な施策で何かないのかなと思って、前回の委員会の中で取ってつけたような提案をさせてもらったんですけど、道徳教育の中でSDGsの理念を取り入れて、何かそういうことを頑張るということで、具体的には教職員の研修か何かでSDGs関係の研修をするというようなことはどうなのかなというのは、具体的な施策として提案させてもらったんですけど、それについてはどういうふうな検討をさせていただいて、それがなぜ取り入れられなかったのかというのを教えていただければ。

○土井原教育長 私からいいですか。

この間の前回の会議のときに少し申し上げましたが、SDGsにつきましては教科書に記載等が行われていたりします。ここにしております重点施策の事業につきましては、例えば学力向上につきまして、また一番初めにある(1)ICT活用につきましては、それこそ近々の課題の部分で上げさせていただいております、もちろん道徳教育の中でのSDGsの展開を含めて、教育委員会が主催としてやる部分と、それから県の総合教育センターなんかで受ける研修にも積極的に教職員参加、対面型でありますとか、ウェブ回路を通じてするようなことには予定はしております。したがって、文字としてここに起こしてないのは、山本委員からすればちょっとあれかもしれませんけども、そういった地道な取組の中で展開していくというふうには、学校園のほうへは指導していくつもりでございますし、その予定でございます。

○山本委員 ありがとうございます。

はい、よろしいでしょうか。

○土井原教育長 はい、山本委員。

○山本委員 今年はあまり提案して、時間もない、検討していただく時間もなかったと思うんですけど、来年はもっと具体的な施策として、またどっかに取り入れていただきたいなと思うんですけど、この道徳教育以外にも、何か前回にも説明させてもらったAMDAとの共同でどっかに、スリランカに行ったりして、そういうことを取り組む、何かそういうことを研究するとか、実際にやるとか、そういうのは何か取り入れてもらいたいと思うんですけど、それはいつ頃どういう提案をさせてもらえれば間に合うのかと、具体的な施策として取り入れていただけるのかなど。

○土井原教育長 まさに、来年度の施策ですので、例えば予算を含めてっていきますと8月、9月からつめていきながら、具体的に、2つあると思うんですね。1つは、教職員の人材育成の柱の部分と、それから子どもへのそういった育成、教育の部分の両方で考えていかなければならないと思いますので、またそこらあたり具体的な部分についてはまた事務局でも練って考えていきながら、ご提案をしていくというような形に持っていきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

○山本委員 8月頃が締切りみたいな。

○土井原教育長 締切りと言いましょうか、なるべく早いうちから計画的にやっていきたいと思います。

○山本委員 よろしくお願ひします。

○土井原教育長 こちらこそありがとうございます。

先ほど、よりよい社会づくりということで、基本理念からのところの統一性を持ったというようなご指導をいただきました。

ほかにはございませんか。

よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 令和4年度へ向けての部分のご示唆もいただきましたけども、令和3年度の教育振興重点目標につきましては、以降ご指摘なしというふうにさせていただきます、承認第1号を採決したいと思います。

本案を可決することに賛成の方は挙手をお願いしたいと思います。

〔賛成者挙手〕

○土井原教育長 ありがとうございます。

全員から挙手をいただきました。本案は原案のとおり可決とさせていただきます。

○山本委員 ちょっとあの。

○土井原教育長 はい。

○山本委員 言葉のところは直していただきたいというふうに。

○土井原教育長 もちろん、先ほど申し上げたとおりに。

続いて、議案第1号から第8号までの件につきましては非公開ですので、関係者以外の退席を求めたいと思います。

〔関係者以外退席〕

〔非公開案件審議〕

赤磐市立学校評議員の委嘱について (原案のとおり可決)

社会教育委員の委嘱について (原案のとおり可決)

赤磐市城南ふれあいセンター運営委員の委嘱について (原案のとおり可決)

赤磐市赤坂教育集会所運営委員の委嘱について (原案のとおり可決)

赤磐市青少年育成センター運営協議会委員の委嘱について (原案のとおり可決)

赤磐市文化財保護委員の委嘱について (原案のとおり可決)

第二次山陽遺跡整備委員会委員の委嘱について (原案のとおり可決)

赤磐市郷土資料館協議会委員の委嘱について (原案のとおり可決)

〔退席者再入場〕

○土井原教育長 この名簿はまた回収ですかね。

○ はい。

○土井原教育長 また終わりましたら回収させていただくということでございますので、お願いいたします。

関係職員については、お待たせをしました。

次に、その他の案件で何かございますでしょうか。委員の方、事務局から。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 ないようですので、次回定例会開催日について事務局からお願いをいた

します。

○金島課長 教育長。

○土井原教育長 金島課長。

○金島課長 はい、教育総務課金島です。

次回定例会開催日について説明させていただきます。

今回は5月21日金曜日午後3時からとなっておりますので、よろしくお願いいたします。  
す。

以上で説明を終わります。

○土井原教育長 次回定例会開催日は令和3年5月21日金曜日午後3時からとなりますので、またご参集いただきたいと思います。どうかよろしくお願いいたします。

では、以上をもちまして今回に付議されましたすべての案件が終了となりました。

これをもちまして今年度第1回となります赤磐市教育委員会定例会を閉会とさせていただきます。

長時間誠にありがとうございました。お疲れさまでした。ありがとうございました。ご  
散会ください。